

出雲市全体 業種別景況（令和7年7月～令和7年9月期）

《全業種》

1. 売上・採算・資金繰り等の状況

(%)

	Ⅰ 今期の状況								Ⅱ 来期の見通し			
	前期(令和7年1月～3月期)と比べた 今期(令和7年4月～6月期)の状況				前年同期(令和6年4月～6月期)と比べた 今期(令和7年4月～6月期)の状況				今期(令和7年4月～6月期)と比べた 来期(令和7年7月～9月期)の見通し			
	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I
1 売上額	28.7	37.9	33.3	△ 4.6	27.7	37.6	34.7	△ 6.9	23.7	52.0	24.3	△ 0.6
2 採算(営業利益)	21.4	48.0	30.6	△ 9.2	19.8	51.2	29.1	△ 9.3	18.6	58.1	23.3	△ 4.7
3 資金繰り	6.9	75.1	17.9	△ 11.0	9.3	68.6	22.1	△ 12.8	8.7	75.0	16.3	△ 7.6
4 業況	16.0	60.1	23.9	△ 8.0	17.9	56.8	25.3	△ 7.4	12.3	62.3	25.3	△ 13.0

注) ↑ 増加・上昇・好転 — 不変 ↓ 減少・低下・悪化

	今期の状況		
	過剰気味	充足	不足
5 人 手	1.7	50.6	47.7
	実施 (採算十分)	実施 (採算不十分)	不実施
6 価 格 転 嫁	17.8	48.5	33.7
	実施 (3%未満)	実施 (3%以上)	不実施
7 賃 上 げ	25.7	26.3	48.0

2. 新規設備投資

(%)

		実施・計画							実施・計画 していない
		した	土地	建物	機械設備	車輛・重機	機器・システム	その他	
1	今 期	51.0	3.9	12.7	22.5	27.5	30.4	2.9	49.0
2	来 期	37.8	0.0	12.7	5.6	31.0	40.8	9.9	62.2

3. 経営上の問題点

(%)

経営上の問題点	1位	2位	3位	経営上の問題点	1位	2位	3位
1 需要の停滞、受注・客数の減少	37.6	8.8	6.8	9 商品（製品）在庫の過剰	0.0	0.0	1.4
2 新規参入業者や大型店との競合激化	2.9	3.8	2.0	10 支払利息の負担増	0.0	4.4	2.0
3 受注（客）単価の低下	1.8	3.1	2.7	11 売掛金の回収難	1.2	0.6	2.7
4 原材料等の調達難	2.4	2.5	1.4	12 事業資金の借入難	0.6	1.3	2.0
5 原材料等価格の上昇	11.8	23.3	9.5	13 従業員の確保・定着難	17.1	7.5	14.2
6 仕入・人件費以外の経費の上昇	8.8	13.8	14.2	14 店舗・工場や機械等設備の老朽化	3.5	8.2	17.6
7 価格転嫁難	2.4	5.7	7.4	15 その他	0.0	0.0	2.7
8 人件費の増加	10.0	17.0	13.5				

注) 各項目の数値は四捨五入しているため、計の数字が合わない場合があります。

《建設業》

1. 売上・採算・資金繰り等の状況

(%)

	Ⅰ 今期の状況								Ⅱ 来期の見通し			
	前期(令和7年1月～3月期)と比べた 今期(令和7年4月～6月期)の状況				前年同期(令和6年4月～6月期)と比べた 今期(令和7年4月～6月期)の状況				今期(令和7年4月～6月期)と比べた 来期(令和7年7月～9月期)の見通し			
	↑	—	↓	Ｄ・Ｉ	↑	—	↓	Ｄ・Ｉ	↑	—	↓	Ｄ・Ｉ
1 売上額	20.0	36.0	44.0	△ 24.0	12.0	36.0	52.0	△ 40.0	12.0	60.0	28.0	△ 16.0
2 採算（営業利益）	12.0	56.0	32.0	△ 20.0	8.0	56.0	36.0	△ 28.0	12.0	64.0	24.0	△ 12.0
3 資金繰り	4.0	84.0	12.0	△ 8.0	0.0	76.0	24.0	△ 24.0	4.0	88.0	8.0	△ 4.0
4 業況	16.0	64.0	20.0	△ 4.0	12.0	48.0	40.0	△ 28.0	12.0	52.0	36.0	△ 24.0

注) ↑ 增加・上昇・好転 — 不変 ↓ 減少・低下・悪化

		今期の状況		
		過剩気味	充足	不足
5	人 手	4.0	28.0	68.0
		実施 (採算十分)	実施 (採算不十分)	不実施
6	価 格 転 嫁	28.0	56.0	16.0
		実施 (3%未満)	実施 (3%以上)	不実施
7	賃 上 げ	36.0	36.0	28.0

2. 新規設備投資

(%)

		実施・計画した							実施・計画していない
			土地	建物	機械設備	車輛・重機	機器・システム	その他	
1	今 期	86.1	9.7	9.7	9.7	32.3	35.5	3.2	13.9
2	来 期	48.3	0.0	21.4	0.0	42.9	35.7	0.0	51.7

3. 経営上の問題点

(%)

経営上の問題点	1位	2位	3位	経営上の問題点	1位	2位	3位
1 需要の停滞、受注・客数の減少	36.0	0.0	14.3	9 商品（製品）在庫の過剰	0.0	0.0	0.0
2 新規参入業者や大型店との競合激化	0.0	0.0	0.0	10 支払利息の負担増	0.0	4.3	0.0
3 受注（客）単価の低下	4.0	0.0	0.0	11 売掛金の回収難	0.0	0.0	0.0
4 原材料等の調達難	0.0	4.3	0.0	12 事業資金の借入難	0.0	0.0	4.8
5 原材料等価格の上昇	16.0	30.4	14.3	13 従業員の確保・定着難	36.0	8.7	19.0
6 仕入・人件費以外の経費の上昇	0.0	17.4	23.8	14 店舗・工場や機械等設備の老朽化	0.0	4.3	4.8
7 価格転嫁難	0.0	0.0	9.5	15 その他	0.0	0.0	0.0
8 人件費の増加	8.0	30.4	9.5				

注) 各項目の数値は四捨五入しているため、計の数字が合わない場合があります。

4. 業界内のトピック（調査対象事業所からの意見等）

- ・公共事業の動向について不安
- ・民間工事・公共工事ともに建設業全体の動きが鈍い。トランプ関税の影響はわからない。

《製造業》

1. 売上・採算・資金繰り等の状況

(%)

	Ⅰ 今期の状況								Ⅱ 来期の見通し			
	前期(令和7年1月～3月期)と比べた 今期(令和7年4月～6月期)の状況				前年同期(令和6年4月～6月期)と比べた 今期(令和7年4月～6月期)の状況				今期(令和7年4月～6月期)と比べた 来期(令和7年7月～9月期)の見通し			
	↑	—	↓	Ｄ・Ｉ	↑	—	↓	Ｄ・Ｉ	↑	—	↓	Ｄ・Ｉ
1 売上額	24.2	33.3	42.4	△ 18.2	21.2	27.3	51.5	△ 30.3	27.3	45.5	27.3	0.0
2 採算（営業利益）	15.2	39.4	45.5	△ 30.3	15.2	36.4	48.5	△ 33.3	18.2	48.5	33.3	△ 15.2
3 資金繰り	9.1	69.7	21.2	△ 12.1	9.1	54.5	36.4	△ 27.3	12.1	60.6	27.3	△ 15.2
4 業況	17.4	56.5	26.1	△ 8.7	17.4	47.8	34.8	△ 17.4	13.0	56.5	30.4	△ 17.4

《卸壳業》

1. 売上・採算・資金繰り等の状況

(%)

	Ⅰ 今期の状況								Ⅱ 来期の見通し			
	前期(令和7年1月～3月期)と比べた 今期(令和7年4月～6月期)の状況				前年同期(令和6年4月～6月期)と比べた 今期(令和7年4月～6月期)の状況				今期(令和7年4月～6月期)と比べた 来期(令和7年7月～9月期)の見通し			
	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I
1 売上額	41.2	41.2	17.6	23.5	35.3	35.3	29.4	5.9	17.6	64.7	17.6	0.0
2 採算(営業利益)	29.4	58.8	11.8	17.6	23.5	58.8	17.6	5.9	17.6	64.7	17.6	0.0
3 資金繰り	0.0	94.1	5.9	△ 5.9	0.0	82.4	17.6	△ 17.6	0.0	88.2	11.8	△ 11.8
4 業況	11.8	82.4	5.9	5.9	11.8	76.5	11.8	0.0	5.9	82.4	11.8	△ 5.9

注) ↑ 增加・上昇・好転 — 不変 ↓ 減少・低下・悪化

		今期の状況		
		過剰気味	充足	不足
5	人 手	0.0	70.6	29.4
		実施 (採算十分)	実施 (採算不十分)	不実施
6	価 格 転 嫁	17.6	64.7	17.6
		実施 (3%未満)	実施 (3%以上)	不実施
7	賃 上 げ	17.6	41.2	41.2

2. 新規設備投資

(%)

		実施・計画							実施・計画 していない	
		した	土地	建物	機械設備	車輛・重機	機器・システム	その他		
1	今	期	52.6	10.0	10.0	30.0	30.0	20.0	0.0	47.4
2	来	期	41.2	0.0	14.3	0.0	42.9	28.6	14.3	58.8

3. 経営上の問題点

(%)

経営上の問題点	1位	2位	3位	経営上の問題点	1位	2位	3位
1 需要の停滞、受注・客数の減少	41.2	0.0	0.0	9 商品（製品）在庫の過剰	0.0	0.0	15.4
2 新規参入業者や大型店との競合激化	5.9	11.8	7.7	10 支払利息の負担増	0.0	5.9	7.7
3 受注（客）単価の低下	0.0	0.0	0.0	11 売掛金の回収難	5.9	0.0	15.4
4 原材料等の調達難	0.0	0.0	0.0	12 事業資金の借入難	0.0	0.0	0.0
5 原材料等価格の上昇	0.0	5.9	23.1	13 従業員の確保・定着難	11.8	17.6	7.7
6 仕入・人件費以外の経費の上昇	5.9	35.3	0.0	14 店舗・工場や機械等設備の老朽化	5.9	5.9	7.7
7 価格転嫁難	5.9	0.0	0.0	15 その他	0.0	0.0	7.7
8 人件費の増加	17.6	17.6	7.7				

注) 各項目の数値は四捨五入しているため、計の数字が合わない場合があります。

4. 業界内のトピック（調査対象事業所からの意見等）

- ・最低賃金の上昇が想定を上回っている

《小 壳 業》

1. 売上・採算・資金繰り等の状況	(%)
-------------------	-----

1. 売上・採算・資金繰り等の状況	(%)
-------------------	-----

	Ⅰ 今期の状況								Ⅱ 来期の見通し			
	前期(令和7年1月～3月期)と比べた 今期(令和7年4月～6月期)の状況				前年同期(令和6年4月～6月期)と比べた 今期(令和7年4月～6月期)の状況				今期(令和7年4月～6月期)と比べた 来期(令和7年7月～9月期)の見通し			
	↑	－	↓	Ｄ・Ｉ	↑	－	↓	Ｄ・Ｉ	↑	－	↓	Ｄ・Ｉ
1 売上額	25.0	47.9	27.1	△ 2.1	33.3	35.4	31.3	2.1	25.0	41.7	33.3	△ 8.3
2 採算（営業利益）	22.9	54.2	22.9	0.0	25.0	52.1	22.9	2.1	22.9	52.1	25.0	△ 2.1
3 資金繰り	4.2	79.2	16.7	△ 12.5	12.5	68.8	18.8	△ 6.3	10.4	70.8	18.8	△ 8.3
4 業況	12.5	64.6	22.9	△ 10.4	22.9	54.2	22.9	0.0	14.6	54.2	31.3	△ 16.7

注) ↑ 増加・上昇・好転 — 不変 ↓ 減少・低下・悪化

		今期の状況		
		過剰気味	充足	不足
5	人 手	0.0	51.1	48.9
		実施 (採算十分)	実施 (採算不十分)	不実施
6	価 格 転 線	19.6	52.2	28.3
		実施 (3%未満)	実施 (3%以上)	不実施
7	賃 上 げ	20.8	25.0	54.2

2. 新規設備投資	(%)
-----------	-----

2. 新規設備投資	(%)
-----------	-----

		実施・計画						実施・計画 していない		
		した	土地	建物	機械設備	車輛・重機	機器・システム		その他	
1	今	期	36.4	0.0	15.0	30.0	15.0	40.0	0.0	63.6
2	来	期	34.6	0.0	0.0	5.6	38.9	38.9	16.7	65.4

3. 経営上の問題点	(%)

3. 経営上の問題点	(%)

経営上の問題点	1位	2位	3位	経営上の問題点	1位	2位	3位
1 需要の停滞、受注・客数の減少	36.4	19.5	5.1	9 商品（製品）在庫の過剰	0.0	0.0	0.0
2 新規参入業者や大型店との競合激化	4.5	7.3	5.1	10 支払利息の負担増	0.0	4.9	0.0
3 受注（客）単価の低下	2.3	12.2	5.1	11 売掛金の回収難	2.3	0.0	2.6
4 原材料等の調達難	2.3	4.9	5.1	12 事業資金の借入難	2.3	0.0	0.0
5 原材料等価格の上昇	13.6	0.0	0.0	13 従業員の確保・定着難	15.9	2.4	12.8
6 仕入・人件費以外の経費の上昇	11.4	0.0	2.6	14 店舗・工場や機械等設備の老朽化	0.0	2.4	28.2
7 価格転嫁難	0.0	2.4	12.8	15 その他	0.0	0.0	2.6
8 人件費の増加	9.1	0.0	2.6				

注) 各項目の数値は四捨五入しているため、計の数字が合わない場合があります。

4. 業界内のトピック（調査対象事業所からの意見等）

- ・おそろく節約も大切だが、お金を使いたい欲求もある。最低賃金が1033円になると人件費そのものに利益を使うことになるので、より一層、営業に力をいれなければならない。
- ・従業員は給料が上がっていいが、経営側は大変。経営側に補助が欲しい。
- ・紙は1体のすい退で今後の見通しは暗い。が、思ったほど購買の減少がいちじるしくはない。
- ・最低賃金の上昇により、菓子のペーパーアップいくらずればいいかの、懸念します。
- ・茶の仕入れ価格の高騰問題。前年より3〜4倍
- ・アサヒビールの子ヤバー攻撃による商品供給の影響が心配です。アサヒビールだけにどまらず、他社にも影響が出ているため、年末の最忙期を迎えています。
- ・米価高騰による清酒価格の上昇、珈琲豆の原料価格の高騰など物価上昇による買い控え等を心配しています。
- ・輸入ものがコスト高。夏が高温だった為、外出びかえて来店数が少なかった。

《サービス業》

1. 売上・採算・資金繰り等の状況

(%)

	Ⅰ 今期の状況								Ⅱ 来期の見通し			
	前期(令和7年1月～3月期)と比べた 今期(令和7年4月～6月期)の状況				前年同期(令和6年4月～6月期)と比べた 今期(令和7年4月～6月期)の状況				今期(令和7年4月～6月期)と比べた 来期(令和7年7月～9月期)の見通し			
	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I
1 売上	35.3	31.4	33.3	2.0	32.0	48.0	20.0	12.0	28.0	58.0	14.0	14.0
2 採算(営業利益)	26.0	40.0	34.0	△ 8.0	22.4	55.1	22.4	0.0	18.4	65.3	16.3	2.0
3 資金繰り	12.0	64.0	24.0	△ 12.0	14.3	69.4	16.3	△ 2.0	10.2	77.6	12.2	△ 2.0
4 業況	20.0	48.0	32.0	△ 12.0	18.4	61.2	20.4	△ 2.0	12.2	71.4	16.3	△ 4.1

注) ↑ 増加・上昇・好転 — 不変 ↓ 減少・低下・悪化

		今期の状況		
		過剰気味	充足	不足
5	人 手	0.0	50.0	50.0
		実施 (採算十分)	実施 (採算不十分)	不実施
6	価 格 転 線	16.3	30.6	53.1
		実施 (3%未満)	実施 (3%以上)	不実施
7	貨 上 げ	14.6	22.9	62.5

2. 新規設備投資

(%)

		実施・計画した							実施・計画していない
		土地	建物	機械設備	車輛・重機	IT機器・システム	その他		
1	今 期	39.6	0.0	9.5	19.0	42.9	23.8	4.8	60.4
2	来 期	30.2	0.0	0.0	12.5	37.5	37.5	12.5	69.8

3. 経営上の問題点

(%)

経営上の問題点	1位	2位	3位	経営上の問題点	1位	2位	3位
1 需要の停滞、受注・客数の減少	25.5	8.3	8.7	9 商品（製品）在庫の過剰	0.0	0.0	0.0
2 新規参入業者や大型店との競合激化	3.9	2.1	2.2	10 支払利息の負担増	0.0	4.2	4.3
3 受注（客）単価の低下	2.0	0.0	4.3	11 売掛金の回収難	0.0	2.1	0.0
4 原材料等の調達難	0.0	0.0	0.0	12 事業資金の借入難	0.0	2.1	2.2
5 原材料等価格の上昇	17.6	29.2	6.5	13 従業員の確保・定着難	13.7	10.4	13.0
6 仕入・人件費以外の経費の上昇	11.8	10.4	13.0	14 店舗・工場や機械等設備の老朽化	9.8	10.4	13.0
7 価格転嫁難	5.9	10.4	10.9	15 その他	0.0	0.0	4.3
8 人件費の増加	9.8	10.4	17.4				

注) 各項目の数値は四捨五入しているため 計の数値が合わない場合があります

4. 業界内のトピック（調査対象事業所からの意見等）

- ・最低賃金の上昇が想定を上回っている
- ・管理職担当手不足
- ・原材料の値上げにびくびくしている。質を落とさたくないし悩ましい
- ・トリートメントのグレードを下げる人がある
- ・最低賃金1000円に突入し、2030年までに1500円にすると呆れている。同業者と我慢比べが競争である。
- ・人件費以外の車庫、修繕、燃油、消費税が高い。
- ・HP等の管理、IT関係に詳しい人材が不足している。
- ・現在は良いが来期どうなるか不安である。
- ・物価高、最低賃金上昇など
- ・ホームページやチラシ（内容）が古くなっているが、資金が当てられない！